

# 神経内科専門医研修ネットワークプログラム

## 1 はじめに



このプログラムは、主に県西部地区の研修病院、浜松医科大学の関連病院などで神経内科の専門医を養成するためのものです。既に静岡県全体の神経内科専門医研修プログラムがあり、これはそのプログラムの一部（県西部の施設を抜粋したもの）なので、原則的に静岡県全体プログラムに沿っています。積極的な応募を期待します。

プログラムリーダー 浜松医科大学医学部内科学第一講座 教授 宮嶋 裕明

## 2 目的

臨床神経学の基本である神経学的診察、神経学的検査に精通すること、また治療計画を立てて実施できることを目指します。

卒後6-7年で日本神経学会専門医（以下、神経専門医）を取得することを目的にします。ただし、神経専門医試験を受験する条件に内科認定医があります。平成30年4月から新たな専門医制度が始まり、初期研修後の卒後3年以上に内科研修と並行して神経専門医研修を行い、卒後5年以上（初期・後期研修後）に新・内科専門医を取得し、その後に神経専門医試験を受験します。

## 3 目標

日本神経学会で定められている目標症例を経験できるように、それぞれの病院の特徴を生かして研修します。また、神経生理学、神経放射線学、神経病理学などの研修を幅広く行うとともに、神経疾患全般にわたる症例数を増やして臨床神経学の研鑽を深めるように指導します。具体的な神経内科卒後研修到達目標については日本神経学会のホームページに掲載されています。

(<http://www.neurology-jp.org/senmon-seido/sotsugo.html>)

## 4 特徴

県西部の神経疾患に関する症例検討会（年2回）、神経疾患に関する研修会・研究会（年15回程度）、県西部の難病検診などに参加できます。

また基礎分野の教室への出向研修ができます。

## 5 研修カリキュラム

日本神経学会の専門医研修条件に準じます。原則的には、1年を単位に2つ以上の病院での研修を行います。

現在のところ、本神経学会の神経専門医受験の要件は、1) 卒後6年以上の臨床研修を完了していること、2) 日本神経学会の定める教育施設で3年以上、教育施設で2年以上かつ准教育施設を含めて3年以上、教育施設で2年以上かつ准教育施設・教育関連施設を含めて4年以上（准教育施設のみでの4年間を含む）の研修を終了すること、3) 日本神経学会会員歴が3年以上あ

ること、4) 日本内科学会認定医を取得していることです。ただし、これは平成 27 年卒業者までです。

平成 28 年以降の卒業では、4) が「卒後 5 年以降に新・内科専門医を取得」しに変更になります。そうすると要件 1) の年数などが変更になる予定です。詳細については今後確定しますので、ご不明なところはお問い合わせください。

## 6 研修例

浜松医科大学 2 年、聖隷浜松病院 1 年、天竜病院 1 年

## 7 研修病院群

日本神経学会が認定した教育病院 : 浜松医科大学附属病院、聖隷浜松病院、  
磐田市立総合病院、

日本神経学会が認定した准教育施設 : JA 静岡厚生連 遠州病院、国立病院機構天竜病院、  
中東遠総合医療センター

日本神経学会が認定した教育関連施設 : 浜松医療センター

## 8 研修期間

専門医試験受験までの初期研修後の原則 4 年間、その後のより専門的な研修は浜松医科大学をはじめ県内外の病院、施設でも行うことは可能です。